

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日時	令和4年11月24日(木曜日) 午後1時30分から午後2時15分まで
3	会場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	小林勉会長、宮下由紀副会長、阿部勇委員、石合茂委員、上野隆子委員 黒岩慶委員、田中幸子委員、中沢誠委員、中山康昭委員、堀内茂一委員 丸山登志一委員、柳沢裕美委員、山本幸恵委員、割田栄二委員
5	市側出席者	中村丸子地域自治センター長 春原丸子地域自治センター次長兼地域振興課長 小林丸子地域振興政策幹兼丸子地域教育事務所長 青木丸子市民サービス課長、翠川丸子産業観光課長 杉浦丸子・武石上下水道課長、坂口丸子学校給食センター所長 矢ヶ崎地域振興課長補佐兼地域政策担当係長、倉澤主査、佐藤主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	1人 ・ 記者 1人
8	会議概要作成年月日	令和4年12月5日

1	開会(春原センター次長)
2	小林会長あいさつ
3	会議事項
	(1) 斎場の利用区域の廃止及び使用料の見直し(案)について(上田地域広域連合)
	【当日資料1】
	・資料に沿い、担当課から説明。
	<質疑・応答>
	(委員)費用負担について、現行通りではなくて、利用区域が一本化されることによって、建設費等の負担割合は変わってくるのか。 また、市道箱畳線の改良工事が行われているが、バス路線から下堰を通過して少し行ったところまでがセンターラインを引かれていないいわゆる未整備区間だが、改良完了の目標年度はいつ頃か。
	(担当課)1つ目の負担割合は、大星斎場は均等割100%、依田窪斎場は均等割20%、人口割が80%で負担していただいていたが、今回の改正により両者とも人口割100%ということで、関係市町村に両方の斎場の負担をしていただくことになった。
	(次長)2つ目については、本日は建設課長が公務のため欠席している。次回以降改めて回答させていただく。
	(委員)大星斎場と依田窪斎場はいつ建てたのか、概ねの利用者数はどれくらいか。また見直し案の最終的決定について教えていただきたい。
	(担当課)大星斎場は昭和47年3月建設で50年経過、依田窪斎場は平成8年7月建設で26年経過している。火葬件数は令和3年度で大星斎場が1,954件、依田窪斎場が576件。決定は上田地域広域連合、最終的に区域の撤廃については負担金の関係から議会で説明をし、12月に各市町村の議会で議決を得た後、長野県の許可をとり規約を改正。使用料については広域連合の斎場の条例があり、斎場条例の改正が2月議会であり、そこで説明をし、議会で議決をしていただく流れとなる。
	(委員)見直しがいけないとは思っていないが、今のような資料は必要だと思う。県外も含めて色々な市町村の斎場に行くが、ホテルのような斎場もたくさんある。大星斎場は50年も経っているので、料金の見直しも含めて、建て替えの時期なのではないかという気がする。

(担当課) 建て替え等の検討も今後必要になると思う。今後死亡者数が年々増加し、令和22年(2040年)がピークと言われている。その後は次第に減少するということが、斎場ごとに建て替えや改修を行うのか、大星、依田窪一緒に建て替えるのかについても、死亡者数の状況等を踏まえて斎場の基本構想の検討を進めていく必要があると考えている。

4 その他

(1) 今後の協議会日程について

第9回 12月22日(木) 午後1時30分 丸子地域自治センター 4階 講堂
第10回 1月26日(木) 午後1時30分 丸子地域自治センター 4階 講堂
第11回 2月9日(木) 午後1時30分 丸子地域自治センター 4階 講堂

<全体を通しての意見・質問>

(委員) 丸子まちづくり会議が今後どのような形で機能していけば良いのかと、協議会に市民参加・協働推進課から意見を求められることもあり、委員の中の共通認識ということもあるので敢えて申し上げますが、前回の協議会の時に丸子まちづくり会議主催の事業について2つ紹介があった。1つは10月26日開催の「子どもの明日を考える集い」、もう1つは11月13日開催の「防災講演会」。以前は「子どもの明日を考える集い」は、公民館事業として行政が主催となった時代もあった。「防災講演会」については、以前だと防災士等連絡協議会が主催で行われた経過もあった。「子どもの明日を考える集い」について、従来だと行政側で主催していたものから丸子まちづくり会議の主催になったことによって、具体的にどんなことが変わったのか、その効果等、話せる範囲内でお願ひしたい。

(担当課) 旧丸子町時代から始まっている取り組みで、平成25、26年くらいまでは各公民館、学校等でワークショップ形式で行っていたと聞いている。その後、講習会形式にした経緯がある。現在はまちづくり会議主催で開催している。効果については現時点で私どものほうでは評価しかねる。

(委員) 防災講演会は、以前5年間は上田市防災士等連絡協議会が主催で開催。主に上田市防災士等連絡協議会の活動は武石地区と丸子地区を主体に運営をしていて、上田市全体の観点の研修会等は実施していなかった。わがまち魅力アップ応援事業の採択をいただき、5年間の期限付きで活動を始めた。この5年間で終わると資金的な部分が滞ったため、上田市危機管理防災課へ相談。全体では上田の中でも川西地区等何箇所かの地域で防災講演会が活発に行われている。危機管理防災課にお願いすると上田市全体ということになるので、それよりも丸子地区を中心に行う方が良いということで、今回は丸子まちづくり会議が主催で上田市防災士等連絡協議会が共催という形で行った。将来的には丸子地区においても各地域で防災マップを作り、それに基づいて動ける環境を作りたいという方向で現在進めているところである。

5 閉会

【分科会等の開催】	まちづくり部会	講堂
	福祉の分科会	第3会議室→丸子中央小学校
	その他	第4会議室
	交通の分科会	講堂